

博士人材の民間企業における活躍促進に向けたガイドブック（案）概要

1. 経緯

- 令和6年8月、**経済産業省と文部科学省が共同して**、「博士人材の民間企業における活躍促進に向けた検討会」を立ち上げ。（座長：川端和重 新潟大学理事・副学長）
- 博士人材が**民間企業へ就職**を進めるために必要となる、**大学による支援や、企業が博士人材の採用のために工夫できる事項について検討**を進め、ガイドブックとして策定。

2. ガイドブックの構成

1. はじめに

博士人材の活躍が期待されている背景や、博士人材の強み、実際に活躍の場が拡大してきていることや大学院教育も変わってきていることなどを図表も用いて解説

2. 企業への手引き

- 経営戦略と人材戦略の連動
- 採用計画の決定
- 博士課程学生に知ってもらう取組
- インターンシップなどの実施
- 選考の実施
- 入社時の処遇、入社後のキャリアパスの設定
- 博士人材の強みを引き出すための環境整備
- 優秀な人材を惹きつけるための工夫、産学連携の一層の推進

企業や大学が取り組むことが奨励される事項を8項目に分類し解説

3. 大学への手引き

- 育成する人材像の明確化・教育課程の編成
- キャリアセンター等の組織的な支援体制の整備
- 「キャリア」を考える機会の提供
- 就職活動に関する情報提供や相談の実施
- 企業との交流機会・出会いの場の提供
- インターンシップなどの機会の創出
- 博士課程修了後の進路、ロールモデル等の把握・公表
- 産学連携の一層の推進

4. 学生の皆さんへ

修了後の進路はアカデミアに限られないこと、長期的なキャリア観を持つことが重要であることなどを、学生へのメッセージとして記載

5. 事例集

企業や大学が取組を進める参考となるよう、各種の取組事例を紹介

3. スケジュール

- ・1月27日 第6回検討会を開催し、全体構成を確定
- ・2月～3月 事例を追記するなど、内容を最終調整
- ・**3月中下旬** 第7回検討会を開催し、**決定**

両省が連携し、委員や産業界・大学等の協力も得ながら普及活動を展開
⇒ 博士人材の民間企業での活躍を促進